



それ行け東デ協！東デノミクスで景気回復！ ～インフレ大抽選会～ 四支部合同交流会

開催日：
平成25年7月23日(火)
会場：
東京ドームホテル

今年も東京ドームホテルで開催された四支部合同交流会。参加者を出迎えたのは、大量の金塊と通常とは2桁は違う福沢諭吉の札束の山！

開会時刻になり正面ディスプレイに映し出された不況というのに、アベノミクスの3本の矢を打込む袴姿の田口理事長と各支部長。

けれど、東デ協には「公共事業」、「大胆な金融緩和」、「成長戦略」の他にもう一つの矢がありました。それが、「東デノミクス常識外れの緊急財政出動」！

田口理事長が的を撃ち抜き、開会の挨拶に進みます。

田口理事長の挨拶に続き、日デ連の浜田会長には「街と人に活力を与えるディスプレイの力」の可能性についてお言

葉を頂きました。

そして、日下部交流委員長の開会宣言の後、今年度より副理事長に就任された(株)小林工芸社の小林副理事長の乾杯により宴が始まりました。

例年通り「新規加入企業紹介」と「企業PRタイム」は、参加者の多くの注目を集めました。

その後行われたレクリエーションタイムは、参加者に次々と景品が当たる「インフレ大抽選会」となりました。

受付で名刺をBOXに投函した全ての会員にチャンスがあった「友達ビンゴ」。

BOXから数字とともに名刺をひかれた組合員が、壇上のビンゴのマス目に立ち、縦横斜めのビンゴ成立を狙います。

続く「俺は一人で大物狙う お前ら被るなよゲーム」は、



壇上に立った四人の参加者が、他の三人と被らない商品を選び声とともに選ぶというもの。

他人と被らない商品を選べば景品を得られるわけでゲーム参加者の内、半分の方々が豪華賞品を獲得されました。

最後のラストチャンスビンゴは、最初の「友達ビンゴ」とルールは同じですが、千円の有料制?!けれど、ビンゴ成立に貢献した参加者1名につき1万円の賞金が約束されていたため、続々と投資家が集まりました。

ちなみに、ダブルビンゴの立役者となった人物(2本のラインの交差点の番号札を引いた人物)は、賞金3万円獲得のチャンスもありました。

今回加入紹介のあった(株)スペースさんを含めて加入企業182社となった東デ協。

更なる団結を誓った榎本副理事長の挨拶とともに四支部合同交流会は閉会となりました。

参加者とスタッフの皆様、お疲れ様でした！今年も四支部の交流を深める素晴らしい会となりました。来年は東デ協50周年です。東京オリンピック開催も決定し、東デ協にとってはうれしいこと続きですね。

それでは、来年も皆様とお会いできることを楽しみにしております。

広報委員 前田奈緒子/(株)マエダ

